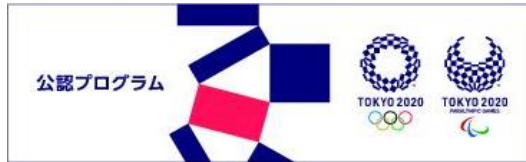


東京 2020 教育プログラム  
「オリンピック・パラリンピック」教育実施校  
2017 年 10 月 30 日 認証



進路実現は自らの力で拓く

3 年生は、現在就職内定 100% を達成し、大学・専門学校進学者も順次合格通知を頂き、今年も順調に決定しております。部活動を引退し、自動車免許取得、アルバイト、事前研修、さらに 2 月は家庭学習となり、残り数日の登校日数となります。今後は生活環境が大きく変わります。新たなステージへの準備期間となりますので、自分自身の高みを目指して生活してください。1 年生、2 年生も自分の進路の方向をより明確にするために本を読み、人の話を聞き、見聞知識を広め深めてほしいと思います。学校では、3 年間の見通しを持って 1 年次より進路について計画的に指導を行っております。進路ガイダンス、進路出陣式、2 学年全員参加のインターンシップ体験、進学相談等を行っており、生徒一人ひとりが自らの価値観に基づいて、それぞれの適性を活かすことができる進路を自らの責任で切り拓いていくことが求められます。



校長 山口 祐正

今後とも保護者の皆様と連携を深めて、教職員一同、生徒の夢が実現できるように個々の可能性を最大限引き上げるよう取り組んで参ります。残り少ない後期日程を、易きに流れないで充実した生活となるように、中央高校の生徒全員が進路のことを考え、それぞれの進路実現に向かって真摯に取り組んでくれることを期待しております。

※山口祐正校長先生が、この度 10 月 30 日に、私学教育功績者として「2019 年度北海道社会貢献賞」を受賞されました。浦元副知事より「私学教育の第一線で活躍され、本道の教育の振興に多大な貢献をされた」方々(山口校長先生をはじめ 5 名の方)に、表彰状と記念品が贈呈されました。

3 年生 進路状況

就職希望者の就職内定 100%!!  
進学希望者の合格も次々に決定!! (12 月 6 日現在)

		希望者数 (人)	決定者数 (人)	決定率	
就職	男子	公務員	1	1	100%
		民間企業	22	22	
	女子	公務員	1	1	100%
		民間企業	6	6	
小 計		30	30	100%	
進学	男子	国公立大学	1	1	100%
		私立大学	10	9	90%
		専門学校	3	2	67%
		看護系 (大学・専門学校)	2	2	100%
	女子	私立大学	4	4	100%
		専門学校	5	5	100%
小 計		25	23	92%	
総計	男子	39	37	95%	
	女子	16	16	100%	
	小 計	55	53	96%	

各部・局活動報告

夢に向かって！一人ひとりが輝く存在

9 月下旬から 12 月までに行われてきた各大会・活動結果をお知らせします。

○サッカー部

・高円宮杯 U-18 サッカー 2019 北海道  
ブロックリーグ道南 2 部リーグ  
プレーオフ 2 部決勝大会  
準決勝 対室蘭清水丘 3-1  
決勝 対大谷室蘭 2nd 2-0  
2 部リーグ優勝  
次年度 1 部リーグ昇格決定!!



○女子バレーボール部

・選手権大会 苦小牧地区予選:準優勝  
1 回戦 対苦小牧高専 2-0  
準決勝 対苦小牧南 2-1  
決勝 対北海道栄 0-2  
・選手権大会 北海道代表決定戦:  
1 回戦 対札幌白石 2-0  
2 回戦 対クラーク記念国際 0-2  
・バレーボールまつり:準優勝  
リーグ戦 対苦小牧西 2-0  
対苦小牧南 2-0  
トーナメント戦 準決勝  
対苦小牧東 2-0  
決勝  
対北海道栄 0-2



○男子バスケットボール部

・新人大会 苦小牧地区予選  
リーグ戦 対駒大苦小牧 46-137  
対静内農業 157-10  
トーナメント戦  
対苦小牧南 62-113



○女子バスケットボール部

・新人大会 苦小牧地区予選  
リーグ戦 対苦小牧南 30-69  
対総合経済 61-84  
対苦高専 137-16

○吹奏楽部

・11 月 30 日 苦小牧プラスサウンズと  
合同練習



中央祭・体育大会

11 月 7 日 (木) ~ 8 日 (金)

今年も中央祭では、生徒会が中心となり全校生徒の協力のもと、模擬店・ドミノ・合唱コンクールを行い、翌日の体育大会では綱引き・バドミントン・卓球・バレーボールの 4 種目を競い合いました。

今回の中央祭も例年通りドミノ倒しから始まりました。昨年よりもドミノの完成度が高く司会を務めてくれた 3 年生の実況も面白く盛り上がり、良いオープニングとなりました。

模擬店は大雨となり初めて校内で実施されました。準備不足な部分もあり戸惑う場面もありましたが、生徒会や 3 年生を中心に臨機応変に対応し、無事に行うことができました。

今年の有志ステージでは今回が初となる 1 年生による家庭科の授業で学んだ着付けのショーが行われました。また、3 年生の女子が披露した歌は会場にいる人達を魅了する歌声で、とても素晴らしく、感動しました。

全体的に全校生徒が協力して良い行事にすることが出来ましたが、来年は今回の問題点を改善し、更によりよい中央祭を創って欲しいと思います。

ご協力、有り難うございました。

生徒会長 3B 後藤 里菜 (平取町立平取中 出身)



# 少人数教育で可能性を拓く！

# オリンピック・パラリンピック教育

## 見学旅行

10月24日(木)～28日(月)

4泊5日の日程で沖縄・京都・大阪へ行ってきました。今年は天候にも恵まれ、沖縄ではひめゆりの塔での平和学習・マリンスポーツ体験・美ら海水族館や国際通り見学、関西では自主研修で毎に関西の歴史や文化に触れることが出来ました。



私たち二年生は四泊五日の見学旅行に参加しました。沖縄ではひめゆりの塔や首里城などを見学しました。戦争の跡を目の当たりにすることで戦争の惨さを直に感じ学ぶことが出来ました。また、私たちが見学した数日後に首里城は全焼してしまいましたが無事に見学できたことを嬉しく思います。また一日も早い復旧を願っています。見学旅行を通して、時間やルールを徹底できていたのはとても良かったと思います。

今回の見学旅行はたくさんの人の支えがあり成り立ったものです。引率して頂いた先生方、添乗員さん、カメラマンさん、現地のバスガイドさん、旅行費を惜しまず払ってくれた両親への感謝の気持ちを忘れずに今後の学校生活をより良いものにしていきたいと思っています。

2A 小田 皓太(苫小牧市立青翔中 出身)

見学旅行では、まず沖縄に行き、事前に学習していた沖縄の戦争があった場所に行きそこで戦争の残酷さを改めて学び、もし戦争の時代に私たちが生まれていたら耐えることができたのだろうかなど、とても考えさせられました。

京都では金閣寺・清水寺に行き、何百年何千年と建ち続ける日本の建造物をつくった職人のすごさなどを感じる事が出来ました。

今回の旅行を通して、色々な場所へ行きその空間だったり風景や人、物など自分の住む所と大きく違い、まるで外国にいるような感じがしました。

2B 内山 海音(苫小牧市立光洋中 出身)

## ドライバーズセミナー

9月25日(水)

本校では毎年、3学年を対象に萩野自動車学校へ行き運転、ブレーキ、発煙筒の使い方などの体験を行っています。初めての体験に緊張しながらも生徒同士話し合い、考え、実際に運転し、シートベルトの必要性なども身をもって経験できる良い機会となりました。

私たち3年生は萩野自動車学校でのドライバーズセミナーに参加しました。

シートベルトをしめている時と、していない時での急ブレーキの衝撃の違いを体験したり、実際に車を運転する機会を設けて頂くなど、とても貴重な体験となりました。春から就職する人は免許を取得し、交通手段が車になり運転する機会が増える事と思います。その時に今回のドライバーズセミナーで学んだことが生きてくると思いました。

3A 栗山 壮太(苫小牧市立青翔中 出身)



## 芸術鑑賞

11月15日(金)

今年は、札幌にある北海道四季劇場へ行き劇団四季の「リトルマーメイド」を、全校生徒で鑑賞しました。

衣装や舞台の華やかさに加え、キャストの歌唱力に圧倒され、ミュージカルを初めて鑑賞した生徒も、感動の連続でした。

3月の千種楽で閉館が決まっている四季劇場に行くことが出来、生涯思い出に残るひとときを過ごすことができたと思います。本校では今後とも素晴らしい芸術に触れる機会を催けてまいります。



## 性教育講演会

11月12日(火)

今年度は1学年を対象に、「いのちの授業」と題し、北海道助産師会理事の吉裕子さんにお越し頂き、命の大切さや、妊娠、出産、性感染症などについて学びました。

助産師としての豊富な経験をもとに話される内容に生徒たちも真剣に聞き入り、大変貴重な時間になりました。



## 自然体験学習

10月16日(水)

特進コース(1~3年生)の生徒たちは、北海道エコ・動物自然専門学校の

大塚先生と専門学生の協力を得て、ウトナイ湖野生鳥獣保護センターでワークショップを行いました。野生動物の観察・同定を行ったり、顕微鏡の使い方やスケッチの仕方を学びました。

僕は自然体験学習でウトナイ湖にいき、施設内で町づくり体験をし、野外学習ではウトナイ湖で鳥の観察をしました。町づくり体験ではグループごとに池が描いてある紙に建物を配置し良い町をつくるというもので、鳥の観察では、鳴き声を聞き、見つけてはスケッチをし、数羽描いて図鑑でその鳥の種類を調べるなど学校の中では出来ないことを経験することが出来ました。鳥を探している途中でエゾリスを見つけましたが、とても可愛かったです。

1B 窪 純(苫小牧市立光洋中 出身)



## 第2回体験入学会

10月19日(土)

本校に関心を持たれる多くの中学生や引率の先生、保護者の方々が参加されました。本校教育の概要説明の後、体験授業や体験部活動にも参加され、高校生活の一部を味わって頂きました。



9月26日(木)に本校では全校生徒と光洋中学校3年生の皆さんと一緒に、北京・ロンドンパラリンピック競泳日本代表であり、日本初の義手の看護師でもある伊藤真波さんをお迎えし、「あきらめない心」という題で講演をして頂きました。

看護師を目指している中で事故にあい右腕を失う。それでも夢を諦めず義手をつけて看護師として働き、パラリンピック競泳の日本代表としても出場したこと。そして結婚・出産、現在は2人の子の母親として育児に励んでいること。すべてが「あきらめない心」によって達成されるということと、多くの方々の支えがあって成し遂げられるということを伝えていただきました。

今日の講演を聞いて思ったことが2つあります。1つ目は、「感謝の心」です。自分は野球をやらせてもらっていますが、やりたくてもできない人がいることを心に刻み感謝してプレーしようと思いました。2つ目は「過ち」についてです。自分の中で「失敗してしまったな」と思った時こそ成長するチャンスだという姿勢を今日の話の中で感じました。自分には大事にしている言葉があります。「過ちは人の歩みを止める枷(かせ)にあらず心を育てる糧(かて)である」失敗しても終わりじゃない、と今日思い出させてもらいすごく感謝しています。伊藤さんの活動は人にものすごい勇気を与えていると思います。本日はありがとうございました。

1A 橋本 鈴(苫小牧市立啓北中 出身)

どんなことが起きても決してあきらめないこと、自分は1人ではないことを学ぶことができました。  
苫小牧市立光洋中学校 3年生

## 労働条件セミナー

11月21日(木)

3学年を対象に、労働衛生コンサルタントの中山和雄さんをお招きし、将来就職し働く際に知っておいた方が良い「労働法」に関する基本的な知識について学ぶことができました。

